

# 一歩踏み込む連携

平成24年度 学術情報リテラシー教育担当者研修  
4班

# 現在の課題

利用者のニーズ  
がわからない

講習会に人が  
来ない

図書館に人が  
来ない

職員の人的問題

教員との連携が  
とれていない

# 解決策

- \* 教員の協力を得る
- \* 図書館スタッフの意識の共有
- \* TAの活用
- \* 図書館ができることをアピール
- \* 授業内容の把握・連携

# キーパーソンは教員

- \* 学生への影響力が高い
- \* 適切な講習会の時期や内容の把握
- \* 協力してくれる学生を紹介してもらう

# みんなのメリット

## 教員

研究の役に立つ

学生のコピーが減る

## 学生

効率的な資料収集

論文の書き方がわかる

良い成績が取れる

## 図書館員

ニーズがわかる

協力体制ができる

人手不足の解消？

教員との連携がうまくいけば、学生・利用者のニーズがわかる

# 一步踏み込む行動を

- \* 顔見知りを増やす
- \* シラバス・授業内容を知る
- \* もっとコミュニケーションをとる
- \* 授業を手伝う意思があることを示す

**一歩踏み出そう！**